

LEAD THE CONNECTED SOCIETY TO THE FUTURE

株式会社テクノスジャパン 証券コード:3666

TECNOS JAPAN
BUSINESS REPORT 2020

株主通信2020



DX = ERP × CRM × CBPで お客様のビジネス革新を協創する企業へ

MESSAGE FROM PRESIDENT

株主の皆さまには、平素より格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、1994年の創業からこれまで、ERP(統合基幹システム)のビジネスを軸に、グローバル展開されている製造業のお客様を中心に、サービスを提供してまいりました。

今、世界経済の発展に伴い、私たちを取り巻く環境は大きな変革期にあります。IoT、人工知能(AI)、ビッグデータといった新たな技術の進展が進み、当社が得意とする企業向け経営・業務システム事業の分野においても、現実の生産、物流、取引の実績や見込みの情報が今後これまで以上の粒度と範囲でデータ化され、「デジタル世界」で管理できるようになっていきます。

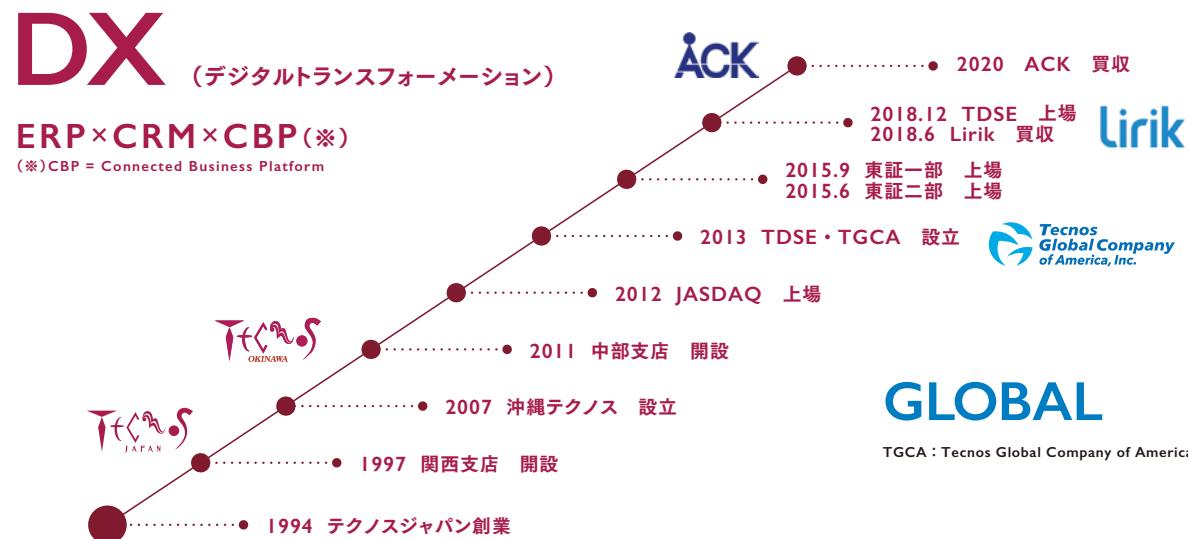
このような時代の流れの中で当社グループは、ERP(統合基幹システム)、CRM(顧客管理システム)、CBP(独自プラットフォーム)を活用しながら、お客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に取り組んでおります。

また、日本・北米・インドのネットワークを活かして最新テクノロジーを取り込み、人の成長を大切に、お客様と共に手を取り合いながらビジネス革新を協創する企業を目指して、今後も成長してまいります。

引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社テクノスジャパン 代表取締役社長
吉岡隆

テクノスグループの沿革



2019年度の主なトピック

RFルーカス株式会社への出資

当社が強みを持つERP関連システム及びCBP(独自プラットフォーム)と、RFルーカスのRFID関連テクノロジーを組み合わせた新たな物流位置情報サービスの協創に向けて出資しました。

株式会社アックの買収(連結子会社化)

当社グループの日本国内におけるCRMビジネス拡大をより加速させ、IT技術者の育成や営業活動の効率化、サービス提供体制の強化といった面で、日本国内及びグローバルでシナジー効果を創出するため、アックの全株式を取得しました。

ERP×CRM×CBPの成長に向けて

Connected Societyの実現

デジタイゼーション（分散型）

デジライゼーション（中央集権型）

デジタルトランスフォーメーション（標準×標準 中央集権型×分散型）

帳簿のIT化
（手作業からの脱却）



企業内
経営情報
一元化

企業グループ内で
デジタルが活用できる
ベースが整った状態

ERP

（統合基幹システム）

企業内グループ一元化



CRM

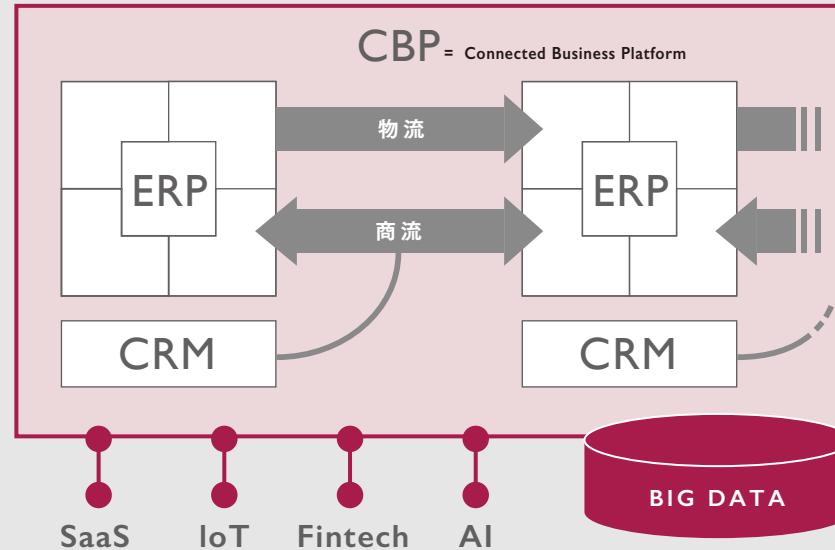
（顧客管理システム）

更に顧客情報も一元化

企業間情報が
つながり
ビジネスが
更に高度化

サプライチェーン全体がデジタル統合
つながり最適化された状態

ERP × **CRM** × **CBP**
（統合基幹システム） （顧客管理システム） Connected Business Platform
（独自プラットフォーム）



人材組織化

グローバルIT人材・イノベーション環境整備

グローバル化 IT人材確保 生産性/創造性の強化

- グローバル業績管理強化
- ガバナンス強化
- タレントマネジメント
- 外国人材の積極採用
- 優秀な人材確保
- 充実した人材育成環境
- イノベーション促進環境
- テレワークの推進



グローバルビジネス強化



最新技術の日本展開

シリコンバレーの
最新技術発掘・投資

国内市場での
ERP×CRM×CBPビジネス推進

北米市場での
ERP×CRM×CBPビジネス推進



オフショア拠点の強化
IT人材、AI人材の獲得

ガバナンス強化

監査等委員会設置会社への移行

- 意思決定のさらなる迅速化
- 監査、監督機能の強化

業績ハイライト

(金額単位:百万円)

	2018年度		2019年度		2020年度	
	実績		実績	対前年	予想	対前年
売上高	6,975		7,677	110.1%	7,900	102.9%
営業利益 (利益率)	782 (11.2%)		282 (3.7%)	36.1%	800 (10.1%)	283.7%
経常利益 (利益率)	848 (12.2%)		307 (4.0%)	36.2%	820 (10.4%)	267.1%
親会社株主に 帰属する当期純利益 (利益率)	1,411 (20.2%)		130 (1.7%)	9.2%	554 (7.0%)	426.2%
1株当たり配当金 (円)	16		12	-4円	未定	—

2019年度 業績結果

ERP・CRMビジネスが堅調であったことやM&Aの効果が寄与したことにより売上高は過去最高となった一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度対比で大幅減となりました。これは、まず2018年度に関係会社の一部株式を売却したことにより、2018年度の当期純利益が一時的に膨らんでいたこと、そして、2019年10月に「特定案件の不採算化によって計上したプロジェクト損失」が発生したことによるものです。

2020年度 業績予想

2019年度のプロジェクト損失につきましては、再発防止策を既の実施しており、その影響を一時的なものにとどめ、これまで通りの成長を維持していく計画を立てているものの、新型コロナウイルスの影響による先行きの不透明感があることから、売上高は2019年度対比2.9%増の79億円、営業利益は8億円、経常利益は8億2千万円を見込んでいます。

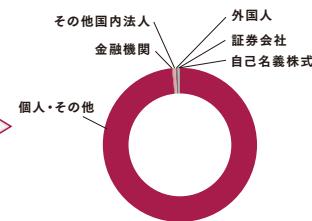
配当

2019年度は特定不採算案件に起因する損失を計上しましたが、この損失は一時的なものであり、財政状態への影響も軽微なことに加え、配当方針に掲げている「長期的に安定した株主還元」を維持することも考慮し、財務会計上の計算とは異なり、今回の損失を配当額の計算上は特別損失扱いとし、2019年度配当額は当初予定していた12円に据え置くこととしました。なお、2020年度の配当額は、新型コロナウイルスの経済的影響が不透明なため、未定とさせていただきます。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

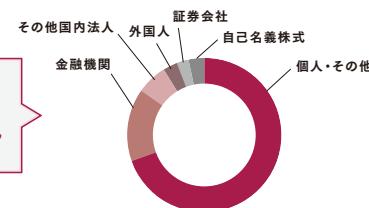
発行可能株式総数	67,200,000株
発行済株式数	20,400,000株
株主総数	9,448名

所有者別 株主分布状況



個人・その他	9,306名	98.49%
金融機関	15名	0.15%
その他国内法人	50名	0.52%
外国人	42名	0.44%
証券会社	34名	0.35%
自己名義株式	1名	0.01%

所有者別 株式分布状況



個人・その他	14,201,620株	69.61%
金融機関	3,067,100株	15.03%
その他国内法人	1,327,502株	6.50%
外国人	570,014株	2.79%
証券会社	553,564株	2.71%
自己名義株式	680,200株	3.33%

企業概要 (2020年3月31日現在)

名称	株式会社テクノスジャパン
所在地	〒163-1414 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー14階
電話番号	(03)3374-1212(代表)
創業	1994年4月27日
代表者	代表取締役 吉岡 隆
資本金	5億6,252万円
従業員数	単体：247名 連結：429名
事業内容	企業向け経営 / 業務システムにおけるDX (デジタルトランスフォーメーション) 推進事業 - 企業向けDXのコンサルティング - 統合基幹システム(ERP)、顧客管理システム(CRM)、CBP(独自プラットフォーム)を組み合わせたシステム グランドデザイン支援、ビジネスコンサルティング - 要件定義、設計、開発、保守に至る一連のシステムサービス
連結子会社	沖縄テクノス株式会社 (日本 沖縄県) 株式会社アック (日本 大阪府) Tecnos Global Company of America, Inc. (米国 カリフォルニア州) Lirik, Inc. (米国 カリフォルニア州) Lirik Software Services Canada Ltd. (カナダ ブリティッシュコロンビア州) Lirik Infotech Private Limited. (インド ハリヤーナ州)

役員 (2020年6月25日現在)

代表取締役社長	吉岡 隆
取締役(Tecnos Global Company of America, Inc. CEO)	山下 誠
取締役	小林 希与志
取締役(沖縄テクノス株式会社社長)	石田 実
取締役	千葉 孝紀
社外取締役	堀部 保弘
社外取締役	太田 知子
取締役(常勤監査等委員)	窪田 茂
社外取締役(監査等委員)	毛利 正人
社外取締役(監査等委員)	大嶋 義孝

上場取引所	東京証券取引所市場第一部	2020	
証券コード	3666	5.15	ニュース 監査等委員会設置会社への移行及び 定款一部変更に関するお知らせ
単元株式数	100株		
株式数	発行可能株式総数:67,200,000株 発行済株式数:20,400,000株	3.30	ニュース 新型コロナウイルスによる当社の事業活動及び 業績への影響に関するお知らせ
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月	3.25	メディア 株式新聞に代表取締役 吉岡隆のインタビュー記事が掲載
基準日	定時株主総会 3月31日		
配当金受領株主確定日	期末配当日 3月31日	3.17	メディア 日本証券新聞に代表取締役 吉岡隆のインタビュー記事が掲載
公告方法	その他あらかじめ公告する一定の日 当社の公告方法は、電子公告とする。 ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。 <電子公告掲載URL> https://www.tecnos.co.jp/	1.30	ニュース 当社主催コミュニティ「Tecnos Japan Innovation Bridge」 発足に関するお知らせ
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	2019	
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	12.18	ニュース 株式会社アックの全株式を取得
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	10.31	ニュース プロジェクト損失(営業損失)の計上・第2四半期累計期間の業績予想 数値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	7.17	ニュース 沖縄テクノス株式会社が本社、開発センターを那覇中心部に移転
電話照会先	TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)	6.20	ニュース Lirik 北米の新拠点としてカナダ・バンクーバー法人の本格営業を開始
		6.10	ニュース RFID(電子タグ)位置特定特許技術を持つRFルーカス株式会社に出資

※上記取引先においては、特別口座に記載された株式についてのみのお取り扱いとなっております。特別口座以外で株式を管理されている株主さまは、口座開設されている各証券会社経由でお手続きをお願いします。

本資料にて開示されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計算、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報ははじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が2020年5月31日現在入手している情報に基づき、予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。

お問い合わせ

株式会社テクノスジャパン IR担当 〒163-1414 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー 14階
TEL (03)3374-1212(代表) FAX (03)3374-1213 MAIL investors@tecnos.co.jp